

作成日時:2012年4月1日

作成者:YouthforOfunato 代表

永田 光央

【実施プロジェクト名称】

「仮設住宅団地のコミュニティ形成プロジェクト」

(特定非営利活動法人チャイルド・ファンド・ジャパン大船渡市復興支援プログラム)

昨年の夏に岩手県大船渡市でボランティア活動を経験した青山学院大学の学生が、継続的な支援を行うため学生団体 Youth for Ofunato を立ち上げた。2011年夏のボランティア期間中に行った青山学院と特定非営利活動法人チャイルド・ファンド・ジャパンとの共同活動において、仮設住宅の方々と関わっていく中で、人と人とのつながりがこの地域の復興にとって非常に重要なことが判明しました。そこで本プロジェクトでは、人々がコミュニケーションをとる場を提供し、活動、交流の促進を図りました。その具体的な方策の一つとして、仮設住宅に隣接する市所有の空き地を利用し、共同菜園(コミュニティファーム)を整備することで、仮設住宅に住む方々が外に出てきて共に活動する機会を提供しました。

協力団体	チャイルド・ファンド・ジャパン、リグリーン、仮設住宅団地自治会
実施期間	2012年3月12日～3月27日
支援対象	長洞仮設住宅団地の住民、越喜来地区の住民

参考 URL

Facebook:<http://www.facebook.com/pages/Youth-for-Ofunato/243478975712594>

Twitter:@YouthforOfunato



最終活動日に住民のみなさんと一緒に撮影。長洞仮設住宅団地すぐ近くの友結ファームにて。

3月13日活動報告

1. 1日の流れ

- 7:15 夜行バスで越喜来に到着
- 7:30 拠点到着
- 10:00 買い出し
- 12:00 昼食
- 13:30 拠点出発 大船渡・陸前高田視察
- 17:30 帰宅
- 18:30 夕食
- 20:00 ミーティング開始
- 22:00 終了

2. 活動報告

本日、Youth for Ofunato のメンバーと公募で集まった青山学院の学生が大船渡市に入りました。本日は大船渡市・陸前高田市の現状をみんなで視察し、最後に今回の企画のメインとなる『友結(ゆうゆう)ファーム』(コミュニティーファーム)を行う予定地の下見を行いました。

今週の活動に参加する学生は5人でそのうち4人が夏に大船渡を訪れているメンバー、残る1人は初めて被災地ボランティアに参加するという状況です。

初めて被災地を訪れるメンバーは生で見る被災地の様子に驚き、経験者も震災から1年経った被災地を見て、「復興が進んでいる」と感じる場面と「まだ…」と感じる場面の両方が共存しているという感想を持ちました。



献花されたお花。陸前高田市内

3月14日 活動報告

1. 1日の流れ

8:15 朝食

9:10 出発

9:30 長洞到着 活動開始

鹿防護ネットの設置・トラクターを入れて耕うん・雑草の除去

11:50 昼休み

13:15 午後の活動開始

15:30 活動終了 後片付け

18:30 夕食 後片付け

20:30 ミーティング開始

2. 本日から長洞仮設住宅で作業開始しました。

素晴らしいお天気の中、多くの住民の方と市役所の職員さんが参加してくださいました。作業は予定よりもはるかに進み、鹿防護ネットを立て、雑草だらけだった予定地はトラクターで開墾、あっという間に畑らしい姿となりました。

明日からは雑草を取り除くなどの畑の整備ともしかしたら休憩用のベンチを置くというアイデアもあがっています。



トラクター用のスロープを住民の方と一緒に作りました!!

3月15日 活動報告

1. 本日の流れ

- 8:30 出発
- 9:00 社協到着 長靴をレンタル
- 9:30 長洞仮設住宅到着 作業(畑の雑草取り・草刈り)
- 11:00 降雪のため集会場で休憩
- 11:30 作業再開
- 12:00 昼食
- 13:30 午後の作業(午前と同じ)開始
- 15:00 集会場にて休憩
- 15:30 作業再開
- 16:00 作業終了・後片付け
- 18:30 夕食
- 19:30 ミーティング開始
- 21:25 ミーティング終了

今日は天候が悪く、朝は雨、日中は雪が降ったりやんだりと不安定な天気でした。

そんな中でも多くの住民の方々に集まって頂き、作業も捗りました。作業中の皆さんは世間話をしながら手を動かすといった様子で、非常に楽しそうです。

畑の様子は、昨日に比べてさらに綺麗になり、「畑らしくなった！」「立派！」といった住民の方々の感想が飛び交っていました。また、みなさん「どこに何を植えるのか」や「いつになったら何を育てられる」といった話でも盛り上がり、ファームでの活動を楽しんで頂けている様子です。コミュニティ形成という側面から考えると、住民の方々同士でそれまで名前を知らなかった方の名前を覚え、世間話をするという効果も表れています。



雪が降るなか作業をした後にみなさんと撮影しました!!

3月16日活動報告

1. 本日の流れ

9:00 出発

9:30 長洞仮設住宅到着・作業(草取り・ベンチ作り・看板作り)開始

12:00 YSセンターにて昼食

13:30 長洞に戻り、午後の作業(看板立て・雑草取り)

15:20 休憩

15:40 作業(雑草取り)再開

16:00 作業終了・後片付け・夕食の買い出しへ

18:30 夕食

19:40 ミーティング開始

21:20 ミーティング終了

2. 今日は非常に天気が良く、暖かい日で活動しやすい1日であったと思います。

参加者は7人と昨日に比べて少し減ってしまいましたが、着実に畑が綺麗になっていると感じます。

今日はメンバーで畑の入口に立てる看板と休憩用のベンチを一脚作りました。看板もベンチも住民の方々の評判が非常によかったです。

参加して下さるメンバーは固定化されてきているように感じますが、皆さん非常に意欲的に参加して下さり、連日どんな作物を作るかの相談で非常に盛り上がっています。また、学生との会話も楽しんでくださっていると感じます。

しかしながら、一度肥料を蒔いてしまったため、畑自体に関しては雑草の根っこ取りと草刈りという作業が連続しているという状況です。



友結ファームの看板が完成しました!

3月17日 活動報告

1. 本日の流れ

9:00 拠点を出発

9:30 長洞仮設住宅に到着 作業(雑草の根っこ取り・看板の一部色塗り・ネット下部の固定)

11:40 雨が強まってきたため作業を中止・昼休み・YSセンターにて昼食

13:10 ファームに戻るが雨が強かったため作業は中止

14:00 看板作りと夕食のための買い出し

14:40 買い出し終了・越喜来の拠点へ移動

15:00 拠点到着・作業開始(看板作り・ピラ製作)

17:00 作業終了・夕食の準備へ

18:30 夕食

19:40 ミーティング開始

21:30 ミーティング終了

今日は天気予報で雨が降る予定ではありましたが、1陣がファームに出られる最終日という事もあり、雨が降るまではファームで作業をするということで、昨日に引き続き畑では雑草の根っこ取りを行い、他の場所では草刈りや看板のペンキ塗り、鹿防護ネット下部の固定を行いました。しかし、予報通りお昼前に雨が降ってきてしまい、作業は中止になってしまいました。そのため越喜来の拠点に戻り、長洞の敷地内に立てるファームまでの案内用看板と各住宅に配布するためのピラの制作を行いました。

ピラは完成まで辿り着くことはできませんでしたが、案内看板は4枚製作することが出来ました。案内板は設置する場所の目処もつけてあり、実際に敷地内に立てられるのが非常に楽しみな出来となりました。

ファームに関しては、自分たちがファームに来るのが最後だと聞いた住民の方が「ちょっとでもなにか植えさせてあげたい」ということで何本か畝を作ってくださいました。大変残念ながら時期・天候で問題があり実際に植えることが出来ませんでしたが、住民の方々の優しさを肌で感じる事ができ、メンバー一同嬉しい気持ちでいっぱいです。



第1陣長洞活動最終日、友結ファーム看板とともにみなさんと撮影しました!

3月18日 活動報告

1. 本日の流れ

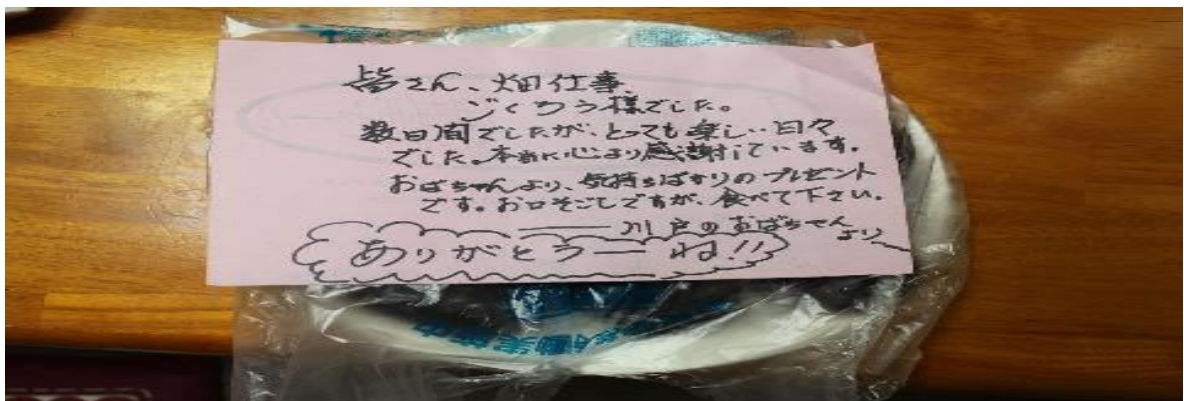
- 9:30 内藤さん夫妻が拠点に到着。リグリーンの概要について解説して頂く
- 10:00 現地に移動し、ガラスの破片拾いを行う
- 11:40 午前の活動終了
- 13:30 午後の活動(ガラス拾い)開始
- 14:40 活動終了
- 15:00 内藤さんの家でお茶
- 16:15 内藤さんの家を出発・拠点に戻り晩御飯の支度
- 18:00 杉下仮設住宅集会所にて交流会
- 20:45 ミーティング開始
- 23:45 ミーティング終了

本日はファームの活動ではなく、リグリーンという越喜来地区の中間的な景観を守るという目的と住民の方々への癒し効果を目指し、めん羊を放牧するという活動を行っている地元の団体の活動に参加させて頂きました。活動内容は今日がリグリーンの実質的な活動開始日ということで、放牧予定地の掃除、ガラス片を拾うという作業でした。作業は非常に地道で天気も曇りだったため寒く、厳しい状況ではありましたが目標とした範囲の主なガラス片は拾うことが出来ました。

今日でこの1陣の活動は終了となりました。明日は拠点の掃除と整理、拠点がある越喜来地区の視察を行って東京に帰ります。この1週間はあっという間に過ぎ、参加者それぞれがたくさんの方と触れ合い、様々なことを考えた1週間であったと感じます。ボランティアをすることは。被災した方とどう向き合うのか。仮設住宅でのコミュニティ形成の意義。これらのどの疑問も答えを出すのは非常に難しく、1週間ではとても辿りつくことが出来ないものだったと思います。

学生ボランティアにできることは多くないと痛感しました。しかし間違いなく自分達にできることはあり、自分たちにしかできないこともきっとある。と感じた1週間でした。

ここでの出会いはどれも非常に貴重で、忘れがたいものでした。それぞれが感じたことを大切に、残りの1日を全力で過ごしたいと思います。



住民の方から感謝のメッセージと差し入れをいただきました!!

3月19日 活動報告

1. 本日の流れ

- 7:15 第二陣夜行バス、越喜来到着

- 7:30 拠点到着
- 10:00 買い出し
- 12:00 昼食
- 12:40 越喜来・陸前高田・大船渡視察、友結ファーム下見
- 16:30 帰宅、刈谷さんのお話
- 19:45 夕食
- 20:40 ミーティング開始
- 22:10 終了

本日、青山学院大学の学生の第2陣が大船渡市に入りました。

5人中、4人が被災地を訪れるのが初めてです。

震災から1年経った被災地を目の当たりにし、想像をはるかに超える現状にショックを受け、言葉を失いました。去年の夏に大船渡を訪れているメンバーの1人は、復興が進んでいると実感しつつも未だ変わっていないところも多いと感じていました。

また、明日からの主な活動場所となる”友結ファーム”というコミュニティーファームの下見にも行きました。

明日から本格的に活動が始まるので、ボランティアをすることの意味を考えながら、今の自分たちにできることを全力で取り組みたいと思います。



拠点のある越喜来地区の様子

3月21日 活動報告

1. <本日のタイムスケジュール>

- 8:10 朝食
- 9:00 出発
- 9:30 作業場着(長洞仮設住宅着)
- 12:00 昼食
- 13:00 作業開始
- 16:00 作業終了
- 17:00 買い物
- 18:30 夕食作り
- 19:25 夕食
- 19:45 ミーティング

今日は、私達第二班にとって初めてのコミュニティファームでの活動日でした。活動内容としては、主に二つです。一つ目は、畑の土に埋まっている根っこを鎌で引っ張り出す作業と二つ目は、鹿対策の畑を囲っている網の下部分を竹のくいで固定する作業でした。時々、雪がちらつく寒いなか、住民の方々も参加して下さりとても作業が進みました！本当にありがとうございました!!

班のメンバーみんな、口をそろえて「楽しかった」と活動後のミーティングで言っていました。一方、反省点として「あいさつを積極的にすること」が多く挙がっていたので、そこに気を付けて明日も精一杯活動をしたいと思えます！



大船渡市にある仮設商店街

3月22日 活動報告

1. 本日のタイムスケジュール

- 7:50 朝食
- 8:30 出発・社協へ挨拶、長靴の返却
- 9:30 長洞到着、作業(根っこ取り・網の固定・入口整備・ベンチ作り)開始
- 12:00 昼休憩(YSセンター)
- 13:00 作業(ベンチ作り・看板作り・網修正)再開
- 16:20 作業終了・買い出し
- 18:45 夕食
- 19:40 ミーティング開始
- 22:15 ミーティング終了

今日は、長洞仮設住宅のファームでの活動の2日目でした。第2陣にとっては初めてのベンチ作りも行いました。今回が初めてのメンバーが大半であったということや、地元の方々がたくさん来てお話をしてくださったということもあり、一脚のベンチを作るのに半日以上かかりました。その点について、「思ったより作業が捗らなかった」「効率が良くなかった」という意見が多く挙がりましたが、同時に「地元の方々とコミュニケーション」も大切な目的の1つであるので、そのバランスの取り方が難しいという問題についてミーティングで話し合いました。その結果、メンバー間で一日の作業の目標が共有されていない為に、どの程度作業を進め、どのくらい地元の方々の話に耳を傾けるのが良いのか、分からない状態になっていたことに気づきました。

なので、明日からは作業前にメンバー間で目標を共有し、地元の方々の貴重なお話を聞きながら、楽しく作業できたら良いと思います。



友結ファームの様子

3月23日 活動報告

1. 本日のタイムスケジュール

- 8:40 朝食
- 9:00 出発
- 9:30 長洞到着、作業(看板の色塗り、ベンチ2脚作成のための切り出し)開始
- 12:00 昼休憩(YSセンター)
- 13:00 作業(ベンチ組み立て・色塗り、看板作成・配置)再開
- 16:30 作業終了
- 17:10 ミーティング開始
- 18:40 ミーティング終了
- 19:50 杉下仮設住宅へ出発
- 20:00 杉下仮設住宅において交流会・夕食
- 22:00 交流会終了

本日は、長洞仮設住宅のファームでの活動の3日目でした。昨日の反省点を踏まえて、お互いに時間配分や分担を意識し合い、ファームへ案内するための看板や、更に2脚のベンチの作成を行いました。ベンチ2脚は色塗りまでの過程を終え、看板も四本作成し、長洞仮設内に配置しました。活動に参加してくれる方も徐々に増え、みんなで一緒に差し入れを頂いたりもしました。本日は越喜来の杉下仮設住宅での交流会が予定されていたので、時間を早めたミーティングでは、一陣から引き継がれた看板を、更により良くする為にはどうしたら良いかを話し合い、配置位置や、看板に掲示板を付け加えたらどうか、などの、具体的な意見交換をし合いました。

また、杉下仮設での交流会では、夕食を作って持参し、越喜来の方々と共に食べました。この会でも、越喜来の方々が、私達がここに来てくれたことに感謝してくれていることや、もっとこの繋がりが続けばいいことなどのお話を聞くことが出来て、非常に有意義な一日となったと思います。明日は天気が悪いようですが、今日のミーティングのことなどを活かして、活動できればと思います。



ベンチも作成しました!!

3月24日活動報告

1. 本日のタイムスケジュール

- 8:30 朝食
- 9:30 活動開始(越喜来拠点内)、作業(看板設置場所、設置方法等の打ち合わせ、25日参加者募集イベントのチラシ作成)
- 10:30 看板製作のため長洞仮設住宅視察、ホームセンター下見(小野、柴田)
他の学生は買出し
- 12:30 昼食(越喜来拠点)
- 13:30 活動再開、作業(看板製作打ち合わせ、設計)、ポスター制作
- 15:00 長洞仮設住宅にてチラシのポスティング、看板設置許可申請
- 17:00 越喜来拠点到着
- 17:30 夕食
- 19:30 ミーティング開始
- 20:30 ミーティング終了

今日は前夜からの雪のため、当初予定されていたリグリーンの活動が中止になってしまい、越喜来の拠点の中での作業が中心となりました。明日行われる参加者募集イベントの準備としてチラシの作成や、ファームの情報を掲載するための掲示板の設置場所や設置方法など、どうしたらより効果的な宣伝活動ができるかを議論しました。

さらに午後は今後の各種イベントのポスター制作や、掲示板の設計などを行い、長洞仮設住宅へのチラシ配布を行いました。私達が活動していないにもかかわらず、ファームには普段から来てくれている子どもたちが既に遊んでおり、また雨と雪で文字が消えてしまった黒板を彼らが自主的に書き直してくれていたなど、彼らのファームに対する愛着や積極的な参加にメンバー一同感動してしまいました。

本日夜にはメンバーが1人先に東京に戻り、Youth for Ofunato 第2陣の活動もいよいよ終盤、残りの日数でどこまでファームを発展できるか一人一人が全力で考え、明日に臨みたいと思います。



子どもたちと鬼ごっこしています!

3月25日活動報告

1. 本日のタイムスケジュール

8:20 朝食

9:30 活動開始(長洞友結ファーム内)、作業(防鹿網の撤去、掲示板作成、立看板の補強、草刈り、根っこ取り)

12:00 昼食(集会所内)

13:00 作業再開、作業(掲示板作成、草刈り)

17:30 越喜来拠点到着

19:00 夕食

20:00 ミーティング開始

23:00 ミーティング終了

参加者募集イベントということもあって男性の住民の方々の姿も多くみられ、いつも行っている草刈りや畝作りなどの作業に加え、防鹿ネットの撤去作業や柿の木の剪定なども行いました。また、前日に計画した長洞仮設集会場前に設置するための掲示板の作成も行い、少し急ピッチでしたが充実した一日となりました。

今日は小さな参加者たちがいつもと較べても特に多く、子どもたちと一緒に作業をしたり、彼らがファームを走りまわる姿を他の参加者の皆さんと一緒に眺めたりと、和やかな瞬間の多い一日でした。そして、この子どもたちの輪を見ていると、確実に彼らの中のコミュニティが広がっていることを確認することができました。

本日で第1陣、第2陣含め今季のYouth for Ofunatoの活動は一時終了となり、たった一週間の活動期間でしたが、一人一人が住民の方々と直接触れ合い、ともに活動し、被災地の現実を見て多くのことを考えさせられた一週間となりました。この期間でそれぞれの心の中に育まれたや思い出を、これからの人生を歩んでいく上での糧とし、東京に戻ってからもその気持ちを忘れずにいたいと思います。

今回出会えたすべての人にありがとうと伝えたいです。



東海新報の記事に友結ファームが載りました!!

2012年度春季ボランティア派遣会計報告

2012年3月12日～2012年3月27日

収入の部

科目	金額	摘要
寄付	64,740	
合計	64,740	

支出の部

科目	金額	摘要
交通費補助	51,200	学生の夜行バス代補助
繰越	13,540	貯金(普通:11,000)
合計	64,740	

上記の通り報告いたします。

2012年3月31日

Youth for Ofunato 代表 永田 光央